

バーボン スクエア カジノ
BOURBON SQUARE CASINO

ネバダ州 スパークス

かつてはシルバークラブ(Silver Club)と呼ばれていたバーボン・スクエア・カジノが最近ネバダ州の Reno-Sparks 地区に拠点を構えました。新鮮なニューオーリンズのスタイルに加えてバーボン・スクエアは中心にアシュリーの **ne8800** マトリックス・プロセッサ

ーと4台の **ne800.70** 定電圧伝送(ハイ・インピーダンス)パワーアンプを据えて8ゾーンの音響設備を構築しています。

この音響設備は、バーボン・スクエアのスタッフが無料で手に入るアシュリーのリモートアプリケーションを使った iPad を使って Wi-Fi で離れた場所から各地区を個別に音響調整ができます。彼らはギャンブルのプロではありませんが、音響のプロではありません。

カジノの新しい音響設備を設計して施工をおこなった Vision Control Association の責任者である Mike Pristow 氏は次のように語りました。「シルバークラブが閉鎖されてから4年経ち、バーボン・スクエアとして生まれ変わりました。古い音響設備は音量を上げると蜘蛛の巣を吹き飛ばすことも可能なものでしたが、とても嫌な音がしていました。音響設備は古い設計で、古い機材を使い、大部分のスピーカーシステムは飛んでいて使い物になりませんでした。私たちは複数のゾーンに分割してアシュリーのプロセッサとパワーアンプ

で新しいスピーカーシステムを駆動することを提案しました。加えて、標準的な音響再生に電話設備からの呼び出しと予め録音されたメッセージの再生についてダッキング機能を使っておこなうことを望みました。」

8ゾーンのうちの5か所のゾーンは経営において重要なゲームをおこなう場所になっています。一つのゾーンはレストランになっています。残りの二つのゾーンは、頭上からの呼び出しまたは予め録音されたプレゼンテーションを再生するためにメッセージ・リピーターから再生される DSP によるダッキング機能を備えた電話を使った呼び出しと普通の呼び出しができるようになっています。音響設備の音源は、2 台の DMX、2 台のテレビ信号、デジタル・サイネージ、ビデオプロジェクター出力そして特別なイベントまたはアナウンス用の 2 本のマイクロホンです。ne8800m は Protea™ DSP を内蔵したマトリックス・プロセッサーで、8 入力/8 出力全てのルーティング組み、入力のイコライゼーション、ラウドスピーカーのプロセッシングを担っています。4 台使われている ne800.70 パワーアンプは、400 W の 70V 定電圧伝送(ハイ・インピーダンス)出力を備えています。

Pristow 氏は語っています。「カジノのスタッフはわずらわしい音響設備調整よりももっと使いやすいものが欲しいと思っていました。その時に使いたいプリセットを呼び出すだけでなく、入力音源の選択や音量の調整ができる iPad アプリケーションを使うことを提案しました。私がアシュリーの iPad アプリケーションを使うのは初めてでしたが、非常にうまくいきました。」

Vision Control Association 設計と技術担当取締役の Randy Premetz 氏は語っています。「価格の妥当性、高いシステム性能、使用者が使いやすいものです。アシュリーは競争力が高く耐久性が強い、高性能の製品を作っています。バーボン・スクエアのような施設に対する音響設備には特に大事な要素です。アシュリーの並はずれた支援が円滑な施工を成り立たせてくれ、常に我々の問題点や質問にもすぐに答えてくれました。アシュリーが仕事の規模に関係なく全ての関係者に対応しているというのが私の感想です。それがアシュリーの遺伝子に含まれているのでしょう。」



ne8800m マトリックス・プロセッサー



ne800.70 パワーアンプ

日本語製品資料を用意しております。